

防火対象物使用開始(変更)届出書

大阪南消防組合消防長 様					
		年	月	日	
(届出者) 住所		(電話)			
氏名					
届出者区分	所有者 ・ その他 ()				
届出種別	新規 ・ 名称変更 ・ 用途変更 ・ 所有者変更 ・ 間仕切り変更 ・ 増築 ・ 改築 その他 ()				
所在地					
名称					
敷地全体の用途 (令2条)			敷地全体の防火管理者 (令2条) 又は責任者		
※敷地全体の 収容人員					
工事着手 年月日			工事完了(予定) 年月日		
使用開始(予定) 年月日			敷地面積	㎡	
公開時間又は 従業時間					
危険物・ 条例届出数	変電設備 () ・ 発電設備 () ・ 蓄電池設備 () ・ ボイラー () 少量危険物 () ・ 指定可燃物 () ・ 液化石油ガス () ・ 危険物施設 () その他 ()				
※ 経過欄					
※ 受付欄					
		日付	部署	担当者	敷地 ID () 敷地警防計画 ID ()
	審査	年 月 日			
	検査	年 月 日			
	入力	年 月 日			

防火対象物名称		電話 ()					
用途						※令別表第一	
※収容人員		内訳		①従業員 () ②生徒数、入居者数又は要保護者数 ()			
防火管理者 (責任者)			新築年月日				
構造	RC	SRC	S	W	その他 ()		耐火・準耐・その他
警備会社		電話 ()					
延面積		m ²		内装制限	有・無	最高の高さ	m 軒高さ m
階	床面積 (m ²)	用途	収容人員	有窓 無窓	消防用設備等 (該当に○)		
			①+②=() ※ 計()	有・無	消火器・屋内栓・スプリンクラー・水噴霧等 () 屋外栓・動力ポンプ・自火報・火災通報・非常ベル・非常放送 避難器具 ()・誘導灯・消防用水・排煙・連散 連送・非常コンセント・その他 ()		
			①+②=() ※ 計()		消火器・屋内栓・スプリンクラー・水噴霧等 () 屋外栓・動力ポンプ・自火報・火災通報・非常ベル・非常放送 避難器具 ()・誘導灯・消防用水・排煙・連散 連送・非常コンセント・その他 ()		
			①+②=() ※ 計()	有・無	消火器・屋内栓・スプリンクラー・水噴霧等 () 屋外栓・動力ポンプ・自火報・火災通報・非常ベル・非常放送 避難器具 ()・誘導灯・消防用水・排煙・連散 連送・非常コンセント・その他 ()		
			①+②=() ※ 計()		消火器・屋内栓・スプリンクラー・水噴霧等 () 屋外栓・動力ポンプ・自火報・火災通報・非常ベル・非常放送 避難器具 ()・誘導灯・消防用水・排煙・連散 連送・非常コンセント・その他 ()		
			①+②=() ※ 計()	有・無	消火器・屋内栓・スプリンクラー・水噴霧等 () 屋外栓・動力ポンプ・自火報・火災通報・非常ベル・非常放送 避難器具 ()・誘導灯・消防用水・排煙・連散 連送・非常コンセント・その他 ()		
			①+②=() ※ 計()		消火器・屋内栓・スプリンクラー・水噴霧等 () 屋外栓・動力ポンプ・自火報・火災通報・非常ベル・非常放送 避難器具 ()・誘導灯・消防用水・排煙・連散 連送・非常コンセント・その他 ()		
※特記事項	(消防用設備等の設置免除理由、特例等を記入)						
	<p style="text-align: center;">予防棟 ID () 棟警防計画 ID ()</p>						

- この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- ※印の欄は、記入しないこと。
- 同一敷地内に 2 以上の棟がある場合には、棟ごとに「第 4 号様式防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
- 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 防火対象物の附近見取図、配置図、各階平面図及び消防用設備等の設計図書 (消火器具、避難器具等の配置図を含む。) を添付すること。
- 内装制限とは、消防法施行令第 11 条第 2 項に規定する壁及び天井の室内に面する部分の仕上げを難燃材料としたもの。